

## 地域移行・在宅支援部会 令和6年度活動報告及び令和7年度活動計画

### 令和6年度活動報告

開催日時	<p>部会5回（精神WG3回・拠点WG2回）</p> <p>◆精神WG：第1回令和6年7月30日（水）・第2回令和6年10月30日（水） 第4回令和7年2月6日（木）</p> <p>◆拠点WG：第3回令和6年10月30日（水）・第5回令和7年2月6日（木）</p>
出席機関	<p>【精神WG】精神障害者家族会・江田島市心身障がい児者家族会・SELP江能保護者会・島の病院おおたに・吉田病院・ホームヘルパーセンター江能・江田島市社協訪問介護事業所・江田島市社会福祉協議会 地域福祉課・自立支援センターあおぞら・パラレル・サンライズ柿浦・サンライズ大君・グループホームオリーブ・相談支援事業所ユーカリ・保証人代行サービスイマココ・広島県西部保健所呉支所・江田島市保健医療課・地域包括支援センター</p> <p>【拠点WG】特別養護老人ホーム江能・倉橋の里・江能福祉会 就労・地域生活支援課・パラレル・サンライズ柿浦・サンライズ大君・グループホームオリーブ・吉田病院・ホームヘルパーセンター江能・江田島市社会福祉協議会 地域福祉課・自立支援センターあおぞら・相談支援事業所ユーカリ</p> <p>【事務局】江田島市社会福祉課・江田島市障害者生活支援センター・障害者相談支援事業所江能</p>
活動内容	<p>1 部会の開催について</p> <p>今年度も地域移行・在宅支援部会では、2部構成で①精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築に向けた部会3回と②地域生活支援拠点事業の部会2回の計5回の会議を行いました。</p> <p>2 第1回【令和6年7月30日 精神WG第1回】</p> <p>(1) 今年度の検討・協議事項について</p> <p>(2) 令和6年度のスケジュールについて</p> <p>(3) 行政説明</p> <p>ア 広島県西部保健所呉支所（担当職員から） 呉圏域精神障害者地域生活支援推進協議会について 呉圏域アルコール健康障害対策推進協議会について</p> <p>イ 江田島市保健医療課（保健師から） 担当業務について説明 事例紹介：40代アルコール依存症があり、子育て・就労に課題があるケース →関係機関と連携しての支援について</p> <p>(4) 移動支援について 国土交通省「共創・Ma a S実証プロジェクト」モビリティ人材育成業「高齢者・障害者の行動変容による公共交通利用促進とQOL向上」事業について、事業の目的と概要及び今後の取り組みについて紹介 ※Ma a Sとは、「mobility as a service」の略 →サービスとしての移動</p> <p>(5) グループワーク テーマ：移動支援と居住支援法人について考える</p>

ア 移動支援について

◆対象者を誰にするのか？

◆バス利用についての不便さ（便がない・乗り継ぎの課題・バス停までの距離）

◆おれんじ号について（予約ができない・そもそも利用をしない）

◆ボランティア等による移動支援について（毎回、送迎するのは負担・会費制で住民同士が車を出し合い、乗り合いで買い物に行く・病院の通院介助等に困る・交通費の負担が大きい。助成があれば助かる）

※三次市作木町では、住民ボランティアが近所の人を乗せて移動するしくみ作りを行っている。将来、無人バスの運行もあり。

◆タクシーについて

市内で利用できるタクシー券の配布で、自分で好きに移動  
介護タクシーを利用する場合は経済的負担が大きい。

◆その他

市から助成があれば、仕組みの整備ができるのでは？

地域にお店が出向いてくれるシステム

会員制で実費負担なりファミサポをモデルにする。1時間600円  
サービス利用では、ヘルパーの同行などは、ヘルパー不足がある。

イ 居住支援法人について

制度について分からない。対象者・費用負担など

生活相談も対応している市町もある。

賃貸契約の身元引受者になってもらえることに期待したい。

◆住居について

家賃が高いから入れない。周りが障害者の利用を嫌がる。精神障害者の方は、家族が元気な場合には困り感はない。空き家を使って支援ができたらいいい。大家としては、死亡による事故物件になることが困る。遺品の整理も含めて面倒なことになる。見守り支援などがあれば、安心できる。

ウ その他

地域の対象者に対して、一人ひとりにサポーターがつける養成ができれば。子どもの貧困や障害のあることを周りに知られたくない。人口減少を考えて10年後、どうなるのかを考えてどんな支援が必要かを考える必要がある。

3 第2回【令和6年10月30日 精神WG第2回】

(1) 事業所紹介

「保証人代行サービスイマココ」の事業内容の説明

(2) 事例検討

ア 島の病院おおたに

「精神疾患と糖尿病があり、入退院を繰り返す方の支援について」

イ 自立支援センターあおぞら

「精神疾患のある方の他利用者との金銭トラブルについて」

(3) 江田島市モビリティ人材育成事業について

9月・10月のワークショップでの意見・他県などの取組など進捗報告

- (4) 前回議題「移動支援と居住支援について考える」の振り返り
- ア 移動支援について
  - イ 居住支援法人について
  - ウ その他
  - エ 課題について
- 移動支援については、対象者・移動の目的・移動方法・金銭面（生活困窮している人も移動ができるシステム）
- 居住支援法人及び住宅については、保証人や死後の整理など見てもらえるか。障害者の入居に際して地域の理解が得られ、見守り体制が確保できるか。家賃支払いが遅滞なくできるか。

- (5) その他（情報共有等）
- ア 広島県西部保健所呉支所（担当より）
    - (ア) 呉圏域精神障害者地域生活支援推進協議会について
    - (イ) 呉圏域アルコール健康障害対策推進協議会について
    - 広島県依存症対策推進計画の概要説明
    - (ウ) 退院支援事業について

4 第3回【令和6年10月30日 拠点WG第1回】

- (1) 今年度の検討・協議事項について
- (2) 令和6年度のスケジュールについて
- (3) 地域生活支援拠点整備事業の運用について
  - ア 相談支援事業所の状況について（令和6年9月30日時点）
    - (ア) 緊急時対応については、0件
    - (イ) 短期入所利用状況及びGH入居・施設入所状況について

	短期入所 支給決定数	短期入所 利用者数	GH入居者数	施設入所者数
社協	12	9	0	0
江能福祉会	26	17	9	0
合計	38	26	9	0

- (ウ) 江田島市障害者生活支援センター
- (エ) 障害者相談支援事業所江能

- (4) グループホームの現状について
- ア 社会福祉法人江能福祉会
  - イ 株式会社太陽
  - ウ 株式会社歩歩
  - エ 課題について
- (5) 日中サービス支援型グループホーム評価について
- ア 今後の流れ
  - イ 評価シート・評価者追加について確認
  - ウ 地域連携会議について

5 第4回【令和7年2月6日 精神WG第3回】

- (1) 事例紹介

保証人代行サービスイマココ  
「精神障害者の生活環境改善と地域での行動支援について」

- (2) 江田島市モビリティ人材育成事業について  
12/15(日) ①新しい移動手段、②既存の移動支援(おれんじ号)の見直し、③免許が無くても移動したくなる町づくりについて検討した内容の報告
- (3) 来年度について  
ア スケジュールについて  
精神WGで3回(7月・10月・2月)・拠点WGで2回(10月・2月)・個別支援会議は、必要に応じて実施  
イ 議題について  
事例検討について  
移動支援及び居住支援法人について  
ウ その他  
広島県内交通助成制度の現状について⇒江田島市のみ交通助成がないヘルパー不足について⇒移動支援等が頼めない

6 第5回【令和7年2月6日 拠点WG第2回】

- (1) 地域生活支援拠点整備事業の運用について  
ア 相談支援事業所の状況について(令和7年1月31日時点)  
(ア) 緊急時対応については、0件  
(イ) 短期入所利用状況及びGH入居・施設入所状況について

	短期入所 支給決定数	短期入所 利用者数	GH入居者数	施設入所者数
社協	12	9	10	0
江能福祉会	30	19	24	1
誠心園	0	0	0	0
合計	42	28	34	1

- (ウ) 江田島市障害者生活支援センター  
(エ) 障害者相談支援事業所江能  
(オ) 相談支援事業所ユーカリ

- (4) グループホームの現状について  
ア 社会福祉法人江能福祉会

	類型	定員		入居数	短期	短期契約数	
						10月30日	1月31日
本館	包括型	男	5	5			
		女	5	4			
新館	包括型	男	5	4	空所型1	6	6
		女	5	4	空所型1	7	8

	類型	定員		入居数	短期	短期契約数	
						10月30日	1月31日
大君	包括型	男1階	5	5			
		男2階	5	2			
柿浦	日中支援型	男1階	6	5	1	10	10
		女2階	6	2	1	5	5

イ 株式会社太陽

ウ 株式会社歩歩

	類型	定員		入居数	短期	短期利用契約数	
						10月30日	10月30日
パラレル	日中支援型	男1階	7	4	1	7	8
		女2階	7	4	4	10	11

エ 課題について

(5) 日中サービス支援型グループホーム評価について (別紙)

ア サンライズ柿浦

イ パラレル

(6) 来年度について

ア スケジュールについて

精神WGで3回(7月・10月・2月)・拠点WGで2回(10月・2月)・個別支援会議は、必要に応じて実施

イ 議題について

地域生活支援拠点整備事業の運用について

グループホームの現状について

日中サービス支援型グループホーム評価について

ウ その他

ヘルパー不足について⇒移動支援等が頼めない・事業所閉所によるニーズと利用等の問題

## 令和7年度活動計画

開催回数	<p>5回【精神WG 3回 7月・10月・2月・拠点WG 2回 10月・2月】</p> <p>① 精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築に向けたWG</p> <p>② 地域生活支援拠点事業WG</p> <p>③ 個別支援会議【必要に応じて】</p>
構成員	<p>① 精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築に向けたWG 精神障害者家族会・江田島市心身障がい児者家族会・SELPE江能保護者会・島の病院おおたに・吉田病院・ホームヘルパーセンター江能・江田島市社協訪問介護事業所・江田島市社会福祉協議会 地域福祉課・自立支援センターあおぞら・福祉サービス事業所りんりん・株式会社歩歩・パラレル・サンライズ大君・サンライズ柿浦・グループホームオリーブ・相談支援事業所ユーカリ・保証人代行サービス イマココ・広島県西部保健所呉支所・江田島市保健医療課・江田島市地域包括支援センター・江田島市社会福祉課・江田島市障害者生活支援センター・障害者相談支援事業所江能</p> <p>② 地域拠点WG：地域生活支援拠点委託協力事業所 特別養護老人ホーム江能・倉橋の里・江能福祉会 就労地域生活支課・ホームヘルパーセンター江能・江田島市社会福祉協議会 地域福祉課 自立支援センターあおぞら・サンライズ大君・サンライズ柿浦・株式会社歩歩・パラレル・グループホームオリーブ・福祉サービス事業所りんりん 吉田病院・相談支援事業所ユーカリ・江田島市社会福祉課 江田島市障害者生活支援センター・障害者相談支援事業所江能</p> <p>③ 個別支援会議：関係機関 ※議題により、都市整備課に参加してもらう。</p>
活動計画	<p>1 令和7年度活動計画</p> <p>第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画の成果目標8項目の内、①福祉施設入所等から地域生活への移行、②地域生活の充実・④精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築、⑥地域における相談支援体制の充実・強化と部会で位置づけられている「保健・医療・福祉関係者の協議の場」「精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築に向けた協議の場」「日中サービス支援型グループホーム評価の場」の協議を継続する。</p> <p>(1) 精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築に向けたWG 第1回 今年度について 居住支援法人制度及び移動支援・ヘルパーについて 第2回 事例検討 居住支援法人制度及び移動支援について 第3回 今年度の振り返り・来年度に向けて</p> <p>(2) 地域生活支援拠点事業WG 第1回 地域生活支援拠点整備事業の運用状況 日中サービス支援型グループホームの改善及び現状について 第2回 地域生活支援拠点整備事業の運用状況 日中サービス支援型グループホームについての評価・助言 今年度の振り返り・来年度に向けて</p> <p>(3) 個別支援会議 個別で支援が必要なケースがあれば、その都度、関係機関を招集し会議を実施する。</p>